

# 工事現場の安全・衛生

常に危険が伴う建築設備工事の現場において、日比谷総合設備では「人命尊重」を基本理念にさまざまな安全活動を実施。無事故・無災害達成を目指し、安全意識の向上に努めています。

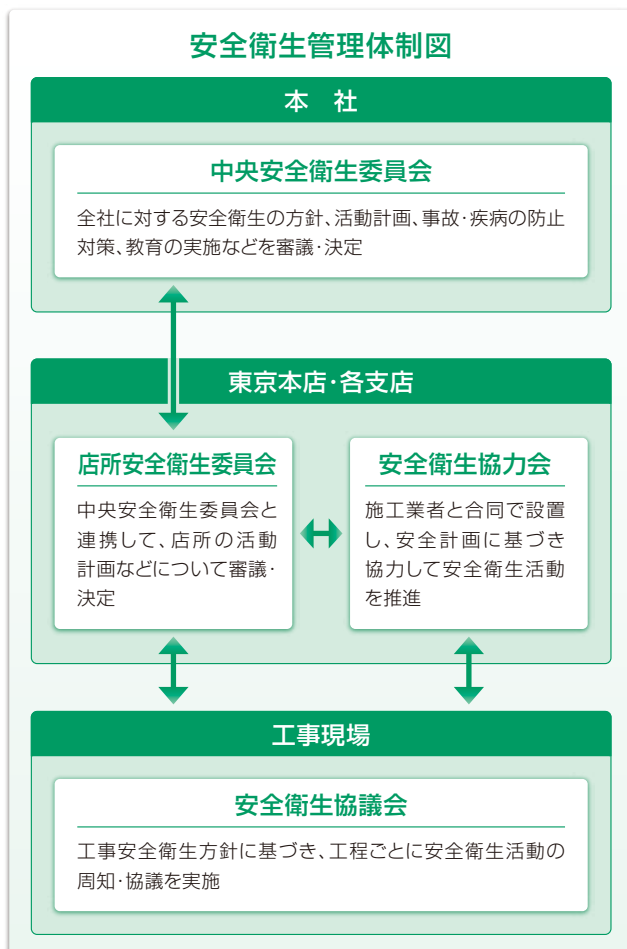
## 安全・衛生の基本的考え

日比谷総合設備は「人命尊重」を基本とした安全活動を推進し、基本に忠実に作業を実践することで、お客様の信頼に応えるべく、協力会社のみならずとともに無事故・無災害を目指して取り組んでいます。

作業所に潜在する労働災害、物損事故の危険性低減を目的として、建設業労働災害防止協会が定めたCOHSMS（建設業労働安全衛生マネジメントシステム）を2006年度より導入し、安全活動に取り組んでいます。

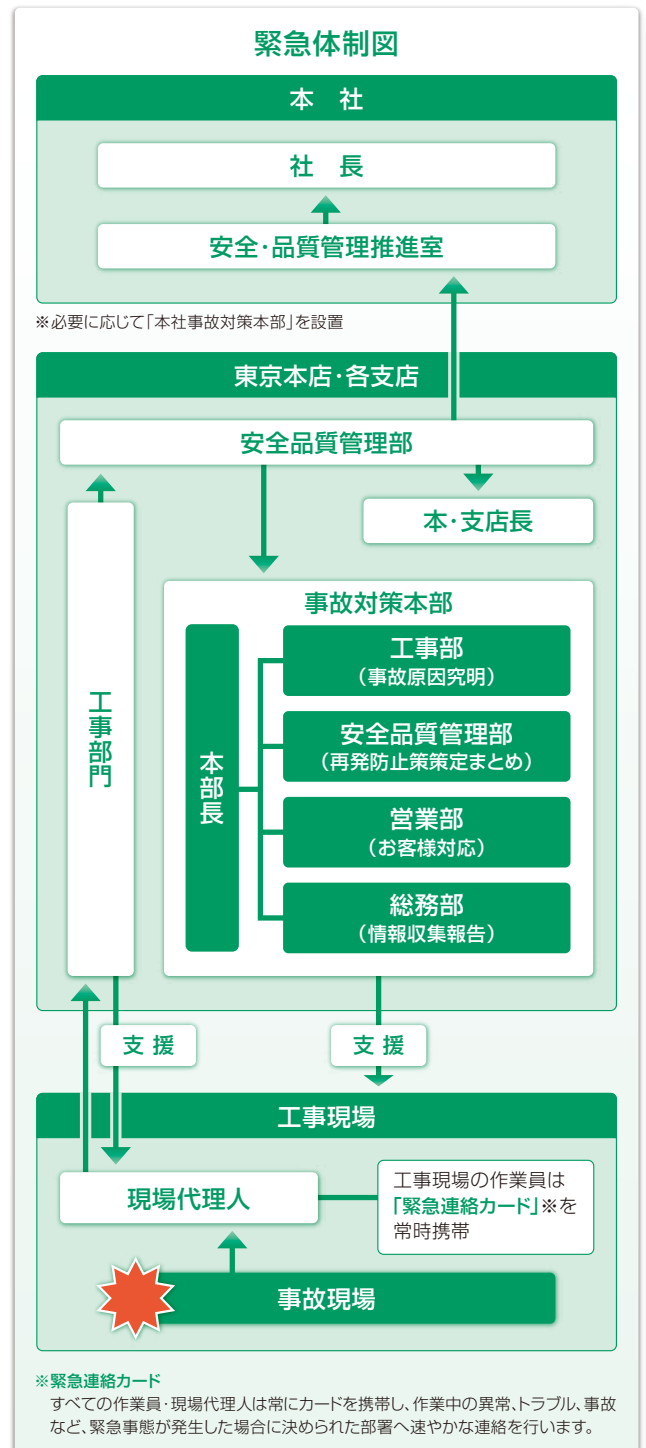
## 安全衛生管理体制

基本理念に則した安全衛生管理体制を確立するため、本社、本支店、現場ごとに委員会や協会、協議会を設置しています。従業員や作業員、協力会社と連携し、建設事業場での安全衛生水準の向上に努め、特に「人為事故による通信災害」の防止を最重要事項として取り組んでいます。



## 緊急体制

工事現場で発生しうる事故・災害を想定し、あらかじめ緊急の連絡・支援体制を策定しています。事故発生の一報が現場代理人から工事部門、さらには社長を含む全役員・従業員へ迅速にいわたる連絡体制を整えています。



## 全社安全活動

日比谷総合設備では、各店所別に協力会社による「安全衛生協力会」を組織し、安全衛生大会・集会の開催や合同の施策展開など、安全意識の徹底に向け協力しています。

### 安全衛生大会

安全意識の高揚、事故の撲滅をめざし、毎年、全国安全衛生週間準備期間に合わせ、協力会社も含めて全国で開催しています。2010年6月9日に東京本店で開催した本大会には、協力会社を含め315名が参加し、2010年度の安全衛生計画について共有を図りました。



2010年6月に開催した安全衛生大会



公演中の会場の様子

### 安全集会

2008年に「繰り返し型事故」が多発したことを受け、従業員・協力会社に当事者意識を啓発するため、2009年より年2回の開催としました。2010年8月3日、グランパークプラザにおいて、東京本店安全衛生協力会の主催による安全集会を開催し、社員・協力会社を含め213名の参加がありました。安全集会は8月、12月の年2回開催しており社員・協力会社に当事者意識を確認しております。



2010年8月に開催した安全集会

### 安全衛生協議会

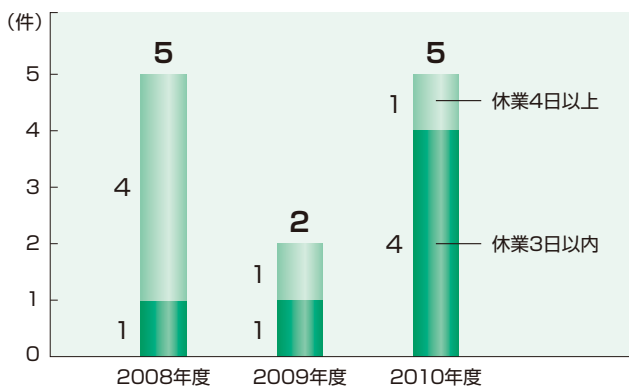
月に1回、協力会社、事業主との「安全パトロール」実施後、安全衛生協議会を行い、自主的管理の向上を促しています。また、事故事例を題材にその状況・原因・再発防止策を協議し、災害防止に努めています。

## 事故の発生状況

近年の事故発生状況は、人身事故では「墜落・転落」、物損事故ではケーブル切断など「繰り返し型事故」が多発しています。

過去3年間、重大な事故は発生しませんでした。しかし、2010年度は2009年度から発生件数が倍増しており社員・作業員の不注意が起因でした。2011年度は、「基本に忠実」を厳守し事故撲滅に努めます。

### 人身事故発生件数の推移



### VOICE

#### 現場の取り組み(安全・衛生) 現場代理人

広島支店 工事部 大知 義康

安全施工検討会を協力会社と共に実施し、危険工程・危険箇所等を抽出し、過去の再発防止策を踏まえた対策・手順を検討しています。

その対策・手順を日々の朝礼・KYなどで繰り返し作業員に伝え、慣れや手抜きによる不安全行動のないよう、安全意識を常に持たせるように心掛けています。

KYカードの活用もそのひとつです。基本に忠実に、「当たり前のことをバカにしないでチャントやる！」ことが安全への第一歩だと考えています。

## 体験型研修センター開設

### 「見て、触って、実感する」さらなる安全品質の向上を

2010年9月に神奈川県川崎市に体験型研修センターを開設しました。当センターでは、これまで培ってきた安全品質技術の共有化、継承の手段として実機を活用し、「見て、触って、

実感する」という経験を通じ、繰り返し事故の撲滅、安全品質管理意識の向上を目的として、NTT模様替研修をはじめMACS空調機更改工事特別研修等を行っています。



MACS空調機・制御盤・サーバラック



MACS空調機・制御盤



火災受信機・火早期盤



実機研修模様(NTT模様替工事作業員研修)



不良ケーブル類・不良電動工具類



ビル用マルチ型空調機



座学研修模様(NTT模様替工事作業員研修)



実体験研修模様(安全帯ぶらさがり)

#### 日比谷総合設備独自の安全衛生研修 (2010年度実施状況)

研修コース名	取得者数
従業員の能力向上研修	141名
リニューアル工事作業員研修	16名
NTT模様替作業員研修(新規)	1,537名
NTT模様替作業員研修(更新)	1,154名
MACS空調機更改工事研修(体験型研修)	339名
同業他社特別研修(体験型研修)	144名

#### 公的資格研修 (2010年度実施状況)

研修コース名	受講者数	
職長・安全衛生責任者教育(従業員)	27名	
職長・安全衛生責任者教育(協力会社)	219名	
特別教育	酸欠危険作業	54名
	研削砥石取替者	15名
	石綿作業従事者	4名
	あと施工アンカー施工技術者	33名



#### VOICE

#### 体験型研修センター体験記

東京本店 NTT本部 第1営業部 大迫 陽平

宮崎台体験型研修センターで運転している実物のMACS空調機を見ることができ、空調機とその周辺設備のことをより理解することができました。

また、安全帯を巻いて宙吊り状態を体験できるので、実際に落下して宙吊りになった際には、巻く位置が高過ぎると内臓破裂を起こす危険性があることを実感できました。

普段の位置が高い事に気付かされていたようで、非常に有意義な事だと感じました。